③ 環境調査や環境対策を適正に行う

事業	事 業 名	集	施予定年	度	事業の方向等	H22事業費
区分	事業内容	H22	H23	H24		(当初予算)
	一般環境調査事業				継続して実施	百万円
	地域環境の実態把握のための水質調査及び土	実施	実施	実施		3.2
	壤調査等			,		
	産業廃棄物最終処分場関連環境調査事業				継続して実施	
	旧能代産業廃棄物処分センターの周辺環境を	実施	実施	実施		3.5
	把握するための水質調査及び土壌調査					

④ 新エネルギーを導入・普及する

事業	事 業 名	美	施予定年	度	事業の方向等	H22事業費
区分	事業内容	H22	H23	H24		(当初予算)
	新エネルギービジョン促進事業				継続して促進	百万円
	旧市町で策定した新エネルギービジョンをも	導入等促進	導入等促進	導入等促進		_
	とに新エネルギーの導入等を促進			•		
	子ども館省エネ改修事業				地域グリーンニュ	
	子ども館への太陽光発電装置及びLED蛍光	実施設計	整備工事		ーディール基金制	1.2
	灯設備の整備	(新規)	(終了)		度を活用して整備	

政 策(8)

資源を大切にし社会を持続できる衛生環境

基本構想でめざす姿や状態

- 普段の生活からごみの減量化や資源化が進むこと。
- 環境に対する意識が高まり、いつもまちがきれいであること。
- 生活上の衛生が保たれること。

基本計画でめざす目標指標

指標	基準	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
1人1日あたりごみ排出量	642 g (H18年度)	544 g	544g以下	
限りある資源を大切にするため、紙類などを資源ごみに分別 することを心がけている市民の 割合	(H19年度)	92. 0%	95. 0%	市民意識調査

施策の体系

(8) 資源を大切にし社会を持続できる衛生環境

1	ごみの減量化や資源化を進める
2	廃棄物を適正に処理する
3	生活上の衛生環境を保つ
4	衛生施設を適正に管理する

実施事業の概要

① ごみの減量化や資源化を進める

事業	事 業 名	集	施予定年	度	事業の方向等	H22事業費
区分	事業内容	H22	H23	H24		(当初予算)
	モア・リサイクルプラン推進事業				継続して実施	百万円
市民	廃棄物減量等推進員の活動支援、資源回収団	実施	実施	実施		1.2
	体への支援、ごみ減量化の啓発活動等			,		
	ごみ収集運搬事業				継続して実施	
	ごみの収集と運搬	実施	実施	実施		168.5
	リサイクルセンター管理事業				継続して管理	
	リサイクルセンターの管理、容器包装プラス	管理	管理	管理、		16.7
	チック分別保管等					

② 廃棄物を適正に処理する

事業	事 業 名	美	施予定年	度	事業の方向等	H22事業費
区分	事業内容	H22	H23	H24		(当初予算)
	ごみ・し尿処理事業 (広域等負担金)				継続して実施	百万円
	能代山本広域市町村圏組合等で実施するごみ	実施	実施	実施		776. 5
	処理及びし尿処理への負担					
	日影沢最終処分場管理事業				継続して実施	
	日影沢最終処分場の管理	実施	実施	実施、		34. 9
	大沢ごみ処理場管理事業				23年度に処理場の	
	大沢ごみ処理場を閉鎖するための対策工事等	監視調査等	監視調査等	水質分析等	廃止手続き	3. 2

③ 生活上の衛生環境を保つ

事業	事 業 名	集	施予定年	度	事業の方向等	H22事業費
区分	事業内容	H22	H23	H24		(当初予算)
	害虫駆除等事業				継続して実施	百万円
	スズメバチ駆除用具の貸与等	実施	実施	実施		0.1
				,		
	狂犬病予防事業				継続して実施	
	犬の登録及び狂犬病予防接種	実施	実施	実施		0.6
				,		

④ 衛生施設を適正に管理する

事業	事 業 名	美	施予定年	度	事業の方向等	H22事業費
区分	事業内容	H22	H23	H24		(当初予算)
	斎場管理等事業				継続して実施	百万円
	市斎場の管理、藤里町斎場利用に対する負担	管理等	管理等	管理等、		34. 2
				,		
	墓地管理事業				継続して管理	
	市営墓地の管理	管理	管理	管理、		4.0

政 策(1)

安全な暮らしを守る防災・防犯体制

基本構想でめざす姿や状態

- 普段から消防や防災、防犯の意識を持ち、犯罪やトラブルがなく、地域が安全で暮らしやすいこと。
- 安全に通行できる環境があり、交通安全の意識が浸透し、交通事故を防げること。
- 子どもや高齢者など弱い立場の人の被害を防げること。

基本計画でめざす目標指標

指標	基準	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
災害などもしもの場合に普段から備えることを心がけている市 民の割合	25.5% (H19年度)	30.0%	40.0%	市民意識調査
防災訓練参加者数	6,269人 (H19年度)	7, 100人	7,600人	
消防団員の定員の充足率	86.8% (H19年度)	88.0%	維持	
がけ地近接等の危険住宅の戸数	62戸 (H19年度)	61戸	60戸	
能代警察署管内の交通事故死者 数	5人 (H18年)	4人	3人	
能代警察署管内の犯罪件数	610件 (H18年)	550件	500件	

施策の体系

(1) 安全な暮らしを守る防災・防犯体制		1	防災・防犯・交通安全の地域活動を広め る
		2	災害に強い消防・防災体制を整える
		3	生活相談がしやすい体制を整える
		4	交通安全や防犯の環境を整える
	L	(5)	危険箇所の災害を防止する

実施事業の概要

① 防災・防犯・交通安全の地域活動を広める

事業	事 業 名	集	施 予定年	变	事業の方向等	H22事業費
区分	事業内容	H22	H23	H24		(当初予算)
	防災対策事業				継続して実施	百万円
	防災計画等の周知、救援物資の備蓄、防災行	実施	実施	実施		6. 1
	政無線の管理等					
	新型インフルエンザ対策事業				状況に応じて実施	
	新型インフルエンザ対策用品の備蓄	実施		>		0. 7
	RL /// 214 /-tt- All.				Able Art 1 - Art La	
I .	防災訓練事業				継続して実施	
市民	防災訓練の実施	実施	実施	実施		0. 1
	니, GL 2017가 숙 36				What I was	
	水防訓練事業	<i>+</i> ++-	/ // 1/-	/ // /// -	継続して実施	0.0
市民	水防訓練の実施	実施	実施	実施		0.8
	《宇吐西枢兹书·陀琳士枢 引二、处 中 古 来				00年度など 伊川利	
	災害時要援護者避難支援プラン策定事業	個別計画	個別計画 策定	個別計画	22年度から個別計画策定に着手	11 4
	要援護者の把握と一人ひとりの避難支援計画の作品な	策定	束 化	策定		11. 4
	の作成等 防犯運動促進事業				継続して実施	
		実施	実施	実施		1. 1
111 氏	防犯指導員の活動及び防犯協会の支援等	天旭	天旭	天 心	<u> </u>	1. 1
	交通安全運動等活動促進事業				継続して実施	
	文通女主連到寺心別に延手来 交通指導員の活動等	実施	実施	実施、	が上がして大地	6. 4
111 EC	又四1日等貝の伯男寺	大 爬	大 爬	→ 大 心 →		0.4

② 災害に強い消防・防災体制を整える

事業	事 業 名	集	延施予定年	变	事業の方向等	H22事業費
区分	事業内容	H22	H23	H24		(当初予算)
	常備消防運営事業(広域負担金)				継続して運営	百万円
	能代山本広域市町村圏組合に設置している消	本部運営	本部運営	本部運営		1, 134. 5
	防本部の運営、消防設備整備等への負担					
	上水道消火栓新設等事業				配水管布設などに	
	消防水利確保のための上水道消火栓の整備	更新10基	更新15基	更新15基	合わせて実施	11. 9
	消防団員活動等事業				継続して実施	
市民	消防団の運営及び消防団員の活動等	実施	実施	実施、		34.0
重点	消防団員の確保と活動しやすい環境づくり事業				継続して実施	
市民	事業所への協力要請、団員確保推進員の活動、	実施	実施	実施		0.7
	団員募集等の実施	- 6464			>// P	
	車庫兼休憩所改築等事業	2箇所			消防団再編も視野	
	消防団にある老朽化した消防器具置場及び車	(解体)	2箇所程度	2箇所程度	に入れながら、年	1. 5
	庫兼休憩所の改築等 小型製力 43、一つの数字	±° \ √7° 4 /\	4° \ ¬° 4 /\	4° 1.77° 4 /5	次計画で実施	
	小型動力ポンプ積載車設置事業 消防団にある老朽化した小型動力ポンプと積		ポンプ 4台・	· ·	消防団再編も視野 に入れながら、年	16. 6
	載車の更新	甲 4 口	甲2口住及	甲2口住皮	次計画で更新	10.0
	消防ポンプ自動車設置事業				消防団再編も視野	
	消防団にある老朽化した消防ポンプ自動車の	1台更新	1台更新	1台更新		20. 1
	更新		1 1 2/1/1		次計画で更新	20.1
	ホース乾燥柱更新等事業				22年度で終了	
	消防団にある老朽化したホース乾燥柱及びサ	4 基更新等				4.4
	イレンの更新等	(終了)				
	防火水槽改修等事業				必要箇所を実施	
	老朽化した防火水槽の解体等	1箇所解体	2箇所解体			2.8

③ 生活相談がしやすい体制を整える

事業	事 業 名	実施予定年度			事業の方向等	H22事業費
区分	事業内容	H22	H23	H24		(当初予算)
	市民生活相談員設置等事業				継続して実施	百万円
	市民生活相談員の設置等	実施	実施	実施		1.9
				,		
	消費生活相談員設置等事業				継続して実施	
市民	消費生活相談員の設置、消費者の会の活動支	実施	実施	実施		1.8
	援等					

④ 交通安全や防犯の環境を整える

事業	事 業 名	実施予定年度			事業の方向等	H22事業費
区分	事業内容	H22	H23	H24		(当初予算)
	交通安全施設整備事業				継続して実施	百万円
	区画線、道路照明灯、道路反射鏡等の設置と	実施	実施	実施		21.4
	維持補修			,		
	街灯整備事業				継続して実施	
市民	街灯の設置と維持補修	実施	実施	実施		44.4

⑤ 危険箇所の災害を防止する

事業	事 業 名	実施予定年度			事業の方向等	H22事業費
区分	事業内容	H22	H23	H24		(当初予算)
	米代川治水期成同盟会等活動事業				継続して実施	百万円
	米代川治水のための整備等を流域市町村が一	実施	実施	実施		0.7
	体となって国に働きかけする活動					
	急傾斜地崩壊対策事業(県事業負担金)				継続して実施	
	県が実施する急傾斜地崩壊対策事業への負担	平影野地区	清水地区	清水地区		4.0
	がけ地近接等危険住宅移転事業				該当者の要望によ	
	がけ地崩壊のおそれがある住宅の移転	1戸移転	(実施)	(実施)、	り制度に基づいて	3. 9
					実施	